

2020年3月11日 株式会社 ミライト

客室設置型タブレット「ee-TaB*® (イータブ・プラス)」を 帝国ホテル 大阪に導入、 3月12日より全客室にてサービス開始

株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト)は、客室設置型タブレット「ee-TaB*®(以下、イータブ・プラス)」を、帝国ホテル 大阪(本社:東京都千代田区)へ3月12日より全客室381室に導入し、サービスを開始します。

■帝国ホテル 大阪へのイータブ・プラス導入について

全客室内に設置するイータブ・プラスでは、タブレット端末を通じ、宿泊客は防災の手引きといったホテル施設案内や周辺観光情報など、様々なコンテンツを利用することができます。また今回の導入で昨年8月より順次サービスを開始している帝国ホテル 東京を含めた1,312室への提供となります。

今後もイータブ・プラスは、さまざまな分野での利用拡大に向け、各施設に適した機能の開発を進めていきます。



タブレットイメージ



客室イメージ

■参考1:イータブ・プラスについて

イータブ・プラスは、ミライトとテックファーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:千原信悟)が共同開発したタブレットサービスです。

ホテルや旅館の客室にタブレットを設置し、多言語コンテンツを配信するサービスです。主なコンテンツは、観光案内、天気情報、観光スポット案内や、動画、路線図、電子書籍、地域コンテンツなどです。

施設ごとにカスタマイズが可能なため、立地環境やメインターゲットにあわせ、ホテルで催されるイベントと連動した内容を表示するなど、最適なメニューを揃えられます。また、ゲストへのメッセージ機能などを用いることにより、ホテル運営をする上での新たな広告メディア・商品やブランドの訴求ツールとしても活用が可能です。

Wi-Fi を利用することで、フロントでの一括管理が可能なため、業務効率よく運用ができます。コンテンツごとの提供など、ホテル・旅館運営者の要望に合わせたカスタマイズパッケージとしても展開します。

【イータブ・プラス紹介ページ】https://www.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetab_plus/

■参考2:帝国ホテル 大阪について

詳細は次の帝国ホテル 大阪 Web サイトを参照してください。 (外部サイトへ遷移します。)

https://www.imperialhotel.co.jp/j/osaka/

- ※ 基本機能以外のコンテンツサービスについては、別途費用が発生します。
- ※ 記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

【出展に関するお問い合わせ先】 株式会社ミライト

イータブ・プラス担当 TEL: 03-6807-3157

Email: eetab-plus@mirait.co.jp

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】 株式会社ミライト

経営企画本部 総務部広報室

TEL: 03-6807-3711

URL: https://www.mrt.mirait.co.jp/